

善意のご寄付に感謝します

福祉事業の推進や学校教育の向上など、市の発展のために役立てさせていただきます。(平成25年3月～平成26年2月、順不同・敬称略)

※すでに広報紙で紹介したものは除く

◇個人

名和修司、三木千代子、増田洋子、上代もと、岩橋尚子、東本勇二、廖明清、長崎まつ、長崎直人、長崎佳祐、金坂光子

◇団体

大網地区婦人会、第2回ぐるっと大網30キロウォーク実行委員会、第11回ぐるっと房総100キロウォーク実行委員会、九十九里地域観光連盟、(株)九十九里自動車教習所、(株)つくも社員一同、ぐるっと大網30キロウォーク実行委員会、大網押し花会、(有)勝、(一財)藤本武弘育英会



▲救急医療情報キット(イメージ)

一人暮らし高齢者等における、急病等の緊急事態が発生した際に、救急隊などが必要とする情報を迅速に把握することを目的に、緊急連絡先、かかりつけ医療機関などを記入する救急医療情報キットの配布を実施し、安心した在宅

高齢者福祉

教育関連施設の整備を、引き続き、計画の具現化に向けて検討していきます。また、平成27年度から始まる子ども・子育て新制度への移行に向けて、「大網白里市子ども・子育て支援事業推進計画」の策定に取り組みます。

介護保険

生活を支援します。また、通所型介護予防事業に、新たな認知症予防に特化したコースを設置し、介護予防事業の充実に努めます。地域包括支援センターでは、高齢者が安心して暮らせるよう、虐待や成年後見制度等の権利擁護業務をはじめ、きめ細やかな対応を推進します。

農業

発見・治療を促し、住民の健康づくりを推進します。平成26年度は、新たに大腸がん検診の無料クーポン検診・肝炎ウイルス検診を導入します。また、受診率向上ならびに少子化・子育て支援対策の一環として、子宮がんおよび乳がん個別検診に係る自己負担金を軽減し、若年層の方が受診しやすい環境を整えます。

健康増進

第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定します。計画策定にあたりましては、高齢者等の生活実態などを把握するためのアンケート調査結果を踏まえ、市介護保険運営協議会で、本市の課題を明確にし、必要なサービス給付と負担の割合等について十分に協議しながら取り組みます。

農産物

病気の予防の重要性を啓発するとともに、予防接種や各種検診を実施し、病気の早期

農村整備

瑞穂地区幹線道路整備事業は、市道2・0333号線の延伸工事を予定しています。広域営農団地農道整備事業は、平成25年度に、4筆の地権者のご理解をいただき、用地買収を実施しました。工事が完了しますと市全域の供用開始となることから、千葉県と連携し整備を進めているところ

土木

平成26年度の道路整備は、延長約1,400mの道路改良および舗装補修工事を予定しています。さらに、全市を対象とした交通安全施設整備工事を推進し、安全な道路整備を図ります。排水対策事業は、延長約1,800mの道路側溝整備、幹線排水路整備、浚渫を予定しており、浸水被害の軽減、生活環境の向上に努めます。

下水道

浄化センターは、国の社会資本整備総合交付金を導入し、改築更新事業を実施しています。現在、中央監視制御室の電気計装設備の機器の据付調整が完了したことから、水処理施設の最初沈殿池と併せ一部使用を開始しています。今後は、汚泥処理施設の機械設備に係る機器製作、計装設備工事および管理棟等の建築工事を実施し、平成27年度の完了を目標に進めます。

都市整備

大網駅東土地区画整理事業は、引き続き、関係権利者等のご理解とご協力をいただけるように鋭意努め、都市計画の着手を目指します。大網駅南地区は、昨年12月に地元関係区自治会等と第一回の意見交換会を実施しました。引き続き、関係者と意見交換を実施し、整備の実現化を目指し、検討を進めます。

商工観光

厳しい雇用・労働状況に対応するため、千葉県と連携し、「ジョブカフェちば出張版セミナー」、「中高年の再就職支援セミナー」と生活就労に関する出張相談を開催しました。また、本市の重要な観光資源である白里海岸のイメージアップを図るため、地元地域や関係機関と連携を図りながら、地域力による商工観光の振興に努めます。

学校施設整備

小・中学校の耐震化対策事業は、白里小学校屋内運動場の改築工事を平成27年度までの継続事業として予定しています。また、白里中学校校舎管理棟の耐震構造改修工事と技術科棟の改築工事、同校屋内運動場の耐震構造改修設計業務を予定しています。平成26年度末の学校施設の耐震化率は、95%の予定であり、平成27年度末までに全施設工事完了に向け鋭意努力します。

学校教育

小中学校情報教育整備事業は、コンピュータ機器の整備・更新など行っています。特に、ICTを活用した授業に取り組むため、大網中学校をモデル校として、今

社会教育・社会体育施設整備

中央公民館大規模改修工事は、工期内の完成を目指し、現在は内部の仕上げ工事や外構工事を進めているところであります。完了検査後、備品等を搬入し、4月1日の開館に向けて準備を進めていきます。また、市柔剣道場は、建築後33年が経過し、耐震性が不足していることから、耐震構造改修工事を実施します。

ガス事業

地方公営企業会計制度の改正により、平成26年度予算から新たな会計基準が適用され、公営企業の経営の実態をより正確に把握できるようになります。また、市営ガスは、消費税及び地方消費税と石油石炭税の増税により、4月より料金の値上げが実施されますが、経年管対策をはじめとする安定供給の確保と、より一層の経営改善により、今後とも持続可能なガス運営に努めます。

大網病院

医師不足・診療科の偏在の問題は、引き続き、千葉大学への要請、あるいは、ホームページ、求人サイト等を活用し、医師確保に努めます。4月より東千葉メディカルセンターが開院する事に伴い、地域住民の医療に対する受療状況に多少の変化が予想されます。今後、数年間は、その影響を慎重に見極めて、大網病院の果たすべき役割を明確にしていきたいです。そして、これらの過程の中で、東千葉メディカルセンターと、より緊密な連携体制を作り、山武地域の医療を共に支えていきます。

4月から火災放送が変わります

ちば消防共同指令センターの運用開始に伴い、昨年3月よりチャイム音「ピン・ボン・パン・ボン」で火災の発生をお知らせしていましたが、住民の皆さんへの分かりやすさ、また、消防団員が迅速に出動できるように、4月1日(火)から、「ウー・ウー・ウー」になります。なお、鎮火の放送は、今まで通りチャイム音となります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。安全対策課消防防災班 ☎(70)0303

担い手不足の傾向を踏まえ、農地の利用集積も、関係機関と連携して各制度の周知に努め、優良農地の維持保全と耕作放棄地の解消に努めます。



▲買い物客でにぎわう朝市会場

地産地消の推進に向けて、朝市・遊楽市など、生産者自らが行う農産物等直売、ふるさと産品育成協議会等での特産品の開発など、市内での地元農産物の消費拡大に努めます。

道の駅基本計画を基に、地域住民などの声を取り入れながら、基本設計などの関係事務を進めています。住宅リフォーム補助制度は、市内産業の活性化および本市への定住促進を図るため、引

き続き、継続してまいります。平成26年度の道路整備は、延長約1,400mの道路改良および舗装補修工事を予定しています。さらに、全市を対象とした交通安全施設整備工事を推進し、安全な道路整備を図ります。

大網駅東土地区画整理事業は、引き続き、関係権利者等のご理解とご協力をいただけるように鋭意努め、都市計画の着手を目指します。大網駅南地区は、昨年12月に地元関係区自治会等と第一回の意見交換会を実施しました。引き続き、関係者と意見交換を実施し、整備の実現化を目指し、検討を進めます。

小・中学校の耐震化対策事業は、白里小学校屋内運動場の改築工事を平成27年度までの継続事業として予定しています。また、白里中学校校舎管理棟の耐震構造改修工事と技術科棟の改築工事、同校屋内運動場の耐震構造改修設計業務を予定しています。

施設整備は、配管、空調設備などの老朽化による故障、さらに各種医療機器も随時更新の時期を迎えていますので、年次計画を作成し、計画的に整備充実を図ります。平成26年度は、生化学自動分析装置、エックス線撮影装置などの更新を予定しています。また、地域住民の健康増進や病気の予防に貢献すべく、個別特定健診、各種がん検診等の業務を拡充します。